

## 茨城県立歴史館の郷土学習支援事業（出前講座）テーマ一覧〈令和4年度版〉

当館では講師派遣事業（出前講座）を実施しています。講座のテーマおよび具体的な内容は下表のとおりです。

	タイトル・テーマ名	具体的な内容
1	勾玉づくり体験	縄文時代から作られていた勾玉についての解説と、ろう石を使った勾玉作りを体験します。 ※材料費（1個 320円）がかかります。
2	粋な紋切りあそび －日本の心が見える紋 紋の文化と粋について－	紙を折って型どおりに切り抜くときれいな紋が出来上がる、江戸時代からの粋なあそび「紋切りあそび」。実際に体験しながら、粋の文化を学びましょう。
3	茨城のみち －交通網の移り変わり－	茨城県の道路や鉄道を中心とした交通網の変遷について紹介します。
4	古墳の話	古墳に焦点をあて、茨城の古代について解説します。
5	『恵信尼文書』を読む 〈新規〉	親鸞の妻・恵信尼の出した手紙を通して、浄土真宗の宗祖・親鸞の実像に迫ります。
6	茨城中世末から近世の 絵画史 〈新規〉	美術や芸術という言葉は、明治になってから英語の訳語として誕生しました。元来掛軸や屏風は場を飾り、身近に鑑賞するものでした。郷土茨城の中・近世の絵画史を作品と絵師・画家の双方から見ていきます。
7	佐藤進「渡洋之記」を読む	日本最初のドクトル佐藤進のドイツ留学時の渡航日記「渡洋之記」を読みときます。
8	日本刀のイロハ	当館収蔵の刀剣類をもとに、日本刀の楽しみ方を初心者にも分かりやすく解説します。
9	聖徳太子の造形	2021年は聖徳太子1400年忌でした。その造形所産に恵まれた茨城の遺品とともに、太子信仰についてみていきます。
10	戦国大名佐竹氏の成立 －「佐竹の乱」「部垂の乱」を中心に－	佐竹氏が、戦国大名として発展する画期となった2つの内乱を詳しく解説します。
11	奥女中のみた 幕末の水戸藩	水戸藩第九代藩主斉昭の正室吉子に奥女中として仕えた西宮秀が晩年に書いた回想録『落葉の日記』。そこに書かれた奥向きからみた幕末の水戸藩を紹介します。
12	水戸藩における 尊王攘夷運動の成立	幕末期の水戸藩における尊王攘夷運動の意義について、その形成過程をとおして考えます。その中で、御三家の一つに位置づけられ、運動の理論的支柱となる尊王攘夷思想を育んだ同藩の特質を浮かび上がらせてみます。

13	徳川慶喜	水戸藩主徳川斉昭の子として生まれ、江戸幕府の15代将軍となった徳川慶喜。本講座では、その生涯にわたり政治行動を大きく規定することになった血脈や、朝廷や幕府、そして水戸藩との関わりをもとに、「最後の将軍」の実像に迫ります。
14	一橋徳川家の近代 —宗敬・幹子夫妻—	一橋徳川家12世当主宗敬と幹子について、史料を読みながらご紹介します。
15	古地図の読み方 —入門編—	古地図が描かれた背景を探るべく、その見方や活用方法を紹介します。
16	古地図の読み方 —国絵図・城下絵図を中心— 〈新規〉	古地図が描かれた背景を探るべく、その見方や活用方法を紹介します。
17	江戸時代の水郷めぐり 旅 〈新規〉	風光明媚で鹿島・香取など名所が多い水郷は、江戸時代、大人気の旅行先でした。旅人たちは、どこを訪れ、何を見てどんなことを感じたのでしょうか。旅人たちが書き残した旅日記からさぐります。

#### 【活用の方法について】

① お申し込み

上表のテーマ一覧から希望の講座を選んでいただき、教育普及課までご連絡ください。その後、実施に向けての詳しい打ち合わせを行います。

なお、お申し込みは、実施日の1か月前までをお願いします。

② 経費

交通費（旅費）の負担をお願いします。（講師謝礼等は必要ありません）

③ その他

出前講座は、原則公民館等の公的団体のみの受付となります。

講座担当者の展示作業、調査などのため、希望日の調整ができない場合があります。

問い合わせ先

茨城県立歴史館 管理部教育普及課

〒310-0034 水戸市緑町 2-1-15

電話 029-225-4425 FAX 029-228-4277

E-mail: daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp